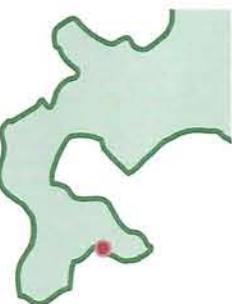
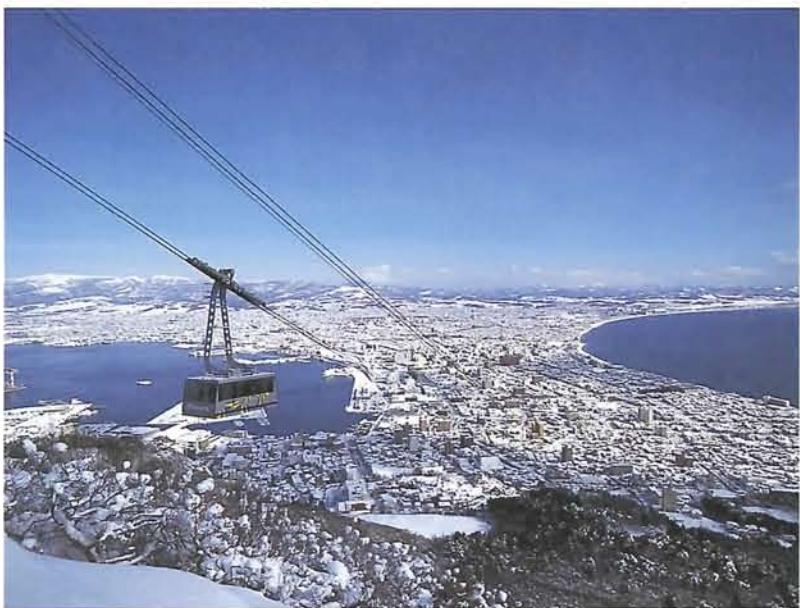


周鳴平海の全國ぶらり旅

函館編



私たちの暮らす乙部町から車で約1時間30分。観光都市として海外にまでその名が知られている函館市があります。下田や長崎などと共にいち早く開港したこの街は鎖国が続いていた日本の中で最も早くから欧米文化の影響を受けてきました。今でも建ち並ぶ当時の洋館の多くは遠い異国を思わせる雰囲気を醸し出し、テレビや映画、CMなどのロケが頻繁におこなわれています。



▲函館の冬の景色…晴れ渡る空の中、雪に包まれた函館山からの景色。夜景とはまた違った魅力があります。



▲FMいるか「おしゃべりラジオラウンジ・人ネットワーク」にゲスト出演。バーソナリティ山形敦子さんと健康や食生活についてお話ししました。

として1992年に産声を上げ、今年で満10周年を迎えました。スタッフの方に『蜂つ子』を愛飲していただいていることから私どもも親しくお付き合いをさせていただいています。FMいるか放送局長で、「函館山ロープウェイ」の部長でもある山原忠さんにお話を伺いました。

「今年で開局10周年。おめでとうございます。日本初のコミュニティ放送局ということで何かとご苦労もあつたでしょうね。」

「私は昨年から放送局長を兼務したので開局時のことは詳しきりで手探り状態でのスタートも初めてのことばかりで手探り状態でのスタートだったと思います。

「益田喜頓さんは函館のご出身ですものね。そういったたいへんな時代が現在のFMいるかの基礎となつてているわけですね。そういうえば、グレイユデイアンドマリーのボーカルYukiさんなど、活躍しているアーティストも函館でしたね。」

「デビューした頃でしたか、FMいるかに出演していました。このFMいるかに出演することもありましたよ。函館出身の人たちが活躍している姿は私たちも本当に嬉しく思います。」

地元に密着した放送局ということで、新しいアーティストの応援をすることも多いそうで、市内各地でおこなわれるイベントは中継車のい

函館といえば香港、ナポリとなり、世界3大夜景といわれる函館山からの夜景が有名ですね。この函館山の中腹に『FMいるか』があります。FMいるかは日本初のコミュニティ放送局



▲FM Irikuwaのスタジオ内。アットホームな雰囲気が楽しい放送を作る秘訣。

るか号が活躍して
いるそうです。

「奥尻島で震度5
を記録した北海道
南西沖地震や、函
館空港でのハイジ
ヤック事件など、開
局後の大好きな事件
は小回りの利く機
動性を活かしてい
るか号が現場からの中継を担当しました。首都
圏のキー局に情報を提供し、より適切な判断が
できるお手伝いをさせていただきました。」
「これからますます重要な役割を担っていくこ
とになりそうですね。今後のますますの活躍が
楽しみです。」

「鳴海さん、今回はぶらり旅の取材ですよね。面
白い方をご紹介しましょう。」

そう言って山原さんが案内してくれたのは
車で5分ほど行った住吉
漁港。マイナス6度と吹
雪の中で、たくさんの人
ばかりがありました。よ
く見るとそこはなんと
ロケ現場。古尾谷雅人さ
んや有森也美さんなどが
テレビドラマの撮影をし
ていました。あまりの寒
い



▲マイナス6°Cの中のロケ現場。

いるそうです。
「奥尻島で震度5
を記録した北海道
南西沖地震や、函
館空港でのハイジ
ヤック事件など、開
局後の大好きな事件
は小回りの利く機
動性を活かしてい
るか号が現場からの中継を担当しました。首都
圏のキー局に情報を提供し、より適切な判断が
できるお手伝いをさせていただきました。」
「これからますます重要な役割を担っていくこ
とになりそうですね。今後のますますの活躍が
楽しみです。」

かドキッとしてしまうのは私だけでしょうか？
「あ、悪いことはしません！撮影現場を見て
るだけなんんですけど・」そう言いそうになつて
ドキドキしている私に「紹介したいのはこの方
ですよ。喫茶店『カフェ やまじょう』のオーナー
で太田さんです。えつ？この人の格好？また
エキストラ頼まれたんでしょ。驚きました？」
そりや驚きますよ、山原さん。

撮影終了後、太田さんのお店におじゃましました。
「私、こういうの大好きでね。若い頃から本当に
いろいろな映画を見て育ちました。函館はロケ
が多いでしょ。仕事をしながらたまに手伝
つてはいたんだけど、
1989年に森田芳
光監督が『キツチ
ン』つていう映画を撮影
に来たのね。その時に
お手伝いしたことが
きつかけで本格的に

さに地元人の私も
震えながら現場を
見学。そこへパトカー
に乗った警官が
登場。ゆつくりと
きました。警官の
服装を見るとなぜ
私の前に近寄つて
きました。警官の
服装を見るとなぜ
かドキッとしてしまうのは私だけでしょうか？
「あ、悪いことはしません！撮影現場を見て
るだけなんんですけど・」そう言いそうになつて
ドキドキしている私に「紹介したいのはこの方
ですよ。喫茶店『カフェ やまじょう』のオーナー
で太田さんです。えつ？この人の格好？また
エキストラ頼まれたんでしょ。驚きました？」
そりや驚きますよ、山原さん。

話ははずみ、イルミナシオン映画祭の話題にな
りました。この映画祭は映画を愛する市民の手
作りの映画祭で、シナリオも募集しています。
その作品の中の『パコダテ人』『オード・ヴィ』が
映画化され、話題になりました。「岸谷五朗さん
や鰐淵春子さんなど、
そうそう
たるメン
バーが出
演してい
てもう、
すごいの
何のつて。
内容？そ
れは見に
行つてち
ょうだい
よ。」



▲エキストラで警察官になった、喫茶店『カフェ やまじょう』の太田さんと。



▲函館山の麓、教会群などの観光スポットからもすぐ近くにある喫茶店『カフェ やまじょう』。

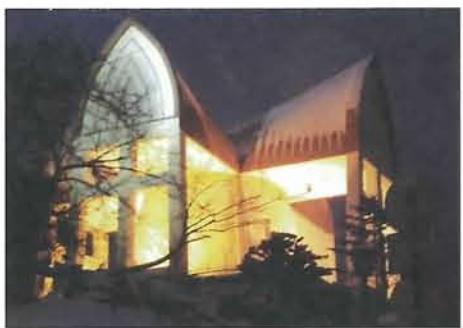


▲山原局長と一緒に太田さんから撮影のおはなしを伺いました。



▲函館ハリストス正教会

夕方、日も暮れ始め、やまじょうさんから歩いてすぐの教会群を散策しました。雪も小降りとなり、暮れかけた景色は異国情緒豊かな景色にマッチし、何とも幻想的な雰囲気となりました。昭和54年に改築がおこなわれ四方に突き出した屋根が



▲聖ヨハネ教会

上空から見ると十字架に見えるという聖ヨハネ教会や、大正5年に建てられ全国で初のロシア聖教会の聖堂となつた函館ハリストス正教会、石畳の大三坂に面したカトリック元町教会など、歩いてすぐのところにたくさんあります。

旅の最後はやっぱり夜景でしようか。もう一度山原さんを訪れた頃にはすっかり日も暮れ、冬の澄んだ空気の中、素晴らしい夜景を見ることができました。

標高334メートル。ロープウェイで山頂まで案内してもらい、展望レストランジェノバでの夜景を楽しみながら今回もまた素晴らしい出会いをいただいたことに感謝。寒いけどやっぱ

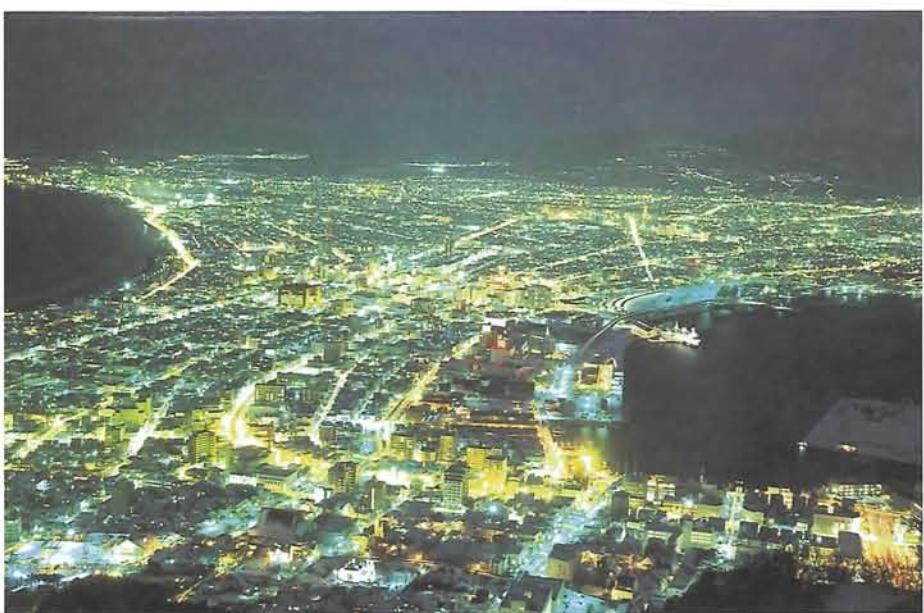
イエリアは、人気の観光コースで、この日もたくさんの人で賑わっていました。同じ港町のせいか、前回のぶらり旅で訪れた小樽にどこか似ているんですね。本当に素敵な街です。



▲金森倉庫

いう寒さの中、たくさんの観光客が散策をしていました。

函館港に面した赤レンガ造りの倉庫が建ち並ぶ金森倉庫群。はこだて明治館、ヒストリー・プラザ、函館西波止場、金森倉庫と続くこのベ



▲函館山から見た夜景。世界3大夜景といわれる美しさは本当に素晴らしいものでした。

カフエ やまじょう	函館市元町30-5	TEL 0138-22-3946
F Mいるか	函館市元町18-11	TEL 0138-27-3700
函館山ロープウェイ	函館市元町19-7	TEL 0138-23-3105